

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月17日	作成者名	秋元 幸子	評価者名	久川 理恵
-----	-------------	------	-------	------	-------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	02 誰もが健康でいきいきと生活できるまち	中心となる課	福祉部・福祉総務課
分野	03 参加型地域福祉	関係課	健康福祉部・福祉保健センター
施策	19 地域福祉意識の醸成と活動の促進		
施策の目的	市民の誰もが地域社会の中でいきいきと生活できるよう、共助の精神に基づく地域福祉活動を広め、ボランティアの育成と支援により、助力を必要としている市民が多様な福祉サービスを地域で受けることができるようにします。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	地域福祉推進事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
見守りネットワーク事業者締結数	戸田市と見守りネットワークの協定を締結した事業者の数	機関	12	7	7	7	8	9	9
ボランティア団体数	社会福祉協議会ボランティア登録団体数	団体	58	53	55	56	54	56	55
その他施策の取組事項に係る成果									

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	地域福祉のニーズが多様化している状況下において、地域課題の解決には市民による相互の助け合いが重要であることから、地域福祉に対する意識啓発を図り、地域住民が主体的に問題解決に取り組む意識の醸成が必要である。 また、誰もが安心して福祉に関する相談をできるように、福祉総合相談窓口の安定的な運用が求められている。	対応策	地域福祉の担い手の発掘・育成は、社会福祉協議会との連携を強化していくとともに、各地域で実施している支部活動や地域交流のイベントを通じて幅広い市民に対し、地域福祉の意識啓発や活動参加のきっかけづくりを行っていく。 また、複合的・複雑化した福祉的な支援を必要とする市民に対し、福祉総合相談窓口の周知を図り、相談内容に応じた適切な関係機関へのつなぎを実施することで、問題の解決を図っていく。
----	--	-----	---

## ○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	見守りネットワーク協定数の目標値は未達成であるが、包括連携協定の高齢者支援に見守りも含まれおり、これを加えると目標値を超えていることから、指標の目的は達成した。 ボランティア登録団体については、一定数は登録されており、各団体の活動の後方支援も行われている。目標値に近づきつつあるため、おおむね予定通りの進捗である。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	社会福祉協議会の助成については、事業内容や市との役割を整理し、引き続き助成内容の精査を行う。福祉総合相談窓口については、当面の間、生活自立相談支援センター業務と相互協力体制を行うことでの設備面や人員調達に係る費用負担の経費削減から、同受託者への委託とする。
→		

## (評価者コメント)

地域の生活課題を自身の問題として考え、課題の解決や支え合いのしくみを住民自身が主体的に取り組む意識を醸成されるように啓発し、支援を行っていく。特に、地域福祉活動を推進することを目的としている社会福祉協議会の役割は重要であることから、しっかりと連携・協力をしていく。開設から1年経過した福祉総合相談窓口の認知度を上げるため、多様な周知活動を実施する。また、複合的・複雑化した課題を抱えている市民が相談しやすい環境を整備し、問題の解決を図っていく。
--

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月17日	作成者名	秋元 幸子	評価者名	久川 理恵
-----	-------------	------	-------	------	-------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性				R 4 予 算 額	事業費  うち 一般財源		
		事業コード	事業内容	事業区分	R 4 計 画 額	R2決算額	R3予算額	評価結果				事業の方向性	実施計画候補	実施計画候補	コメント				
								事業費	事業の方向性	実施計画候補	経費水準							事業手法	受益・負担の公平性
02 社会福祉総務事業 (福祉総務課)																			
	91	01   03   01   01   02   91	福祉総務事務費 ・日本赤十字社の支援のため、会費募集の協力、災害義援	法定	1,239 99,812 99,812 99,781 20,426	4	B	B	B	B	4	B	※令和3年度から「地域福祉推進事業」へ名称変更	0 0					
	92	01   03   01   01   02   92	福祉団体支援事業 ・社会福祉協議会への助成を行う。	任意	84,687 0 0 0	9	B	B	A	B	9	終	※令和3年度から「地域福祉推進事業」へ統合	0 0					
	93	01   03   01   01   02   93	外国人等生活支援事業 ・外国人の高齢者及び障害者に対して、福祉手当を支給す	任意	41 0 0 0	4	B	A	A	B	4	B	※令和3年度から「福祉支援事業」へ名称変更	0 0					
	94	01   03   01   01   02   94	自立支援ホーム事業 ・軽量鉄骨造り二階建て、一室は6畳の居間・台所・浴室	任意	2,129 0 0 0	9	B	B	B	B	9	終	※令和3年度から「福祉支援事業」へ統合	0 0					
	95	01   03   01   01   02   95	災害見舞事業 ・全焼・全壊・流失・半焼・半壊・床上浸水・火災による	任意	1,340 0 0 0	9	B	B	B	B	9	終	※令和3年度から「福祉支援事業」へ統合	0 0					
98 福祉企画事業 (福祉総務課)																			
	88	01   03   01   97   98   88	地域福祉推進事業 ・福祉企画事務(戸田市福祉施策審議会等)の遂行。	任意	7,750 0 0 0	9	○	A	B	B	9	○	終	※令和3年度から「地域福祉推進事業」へ統合	0 0				
01 災害救助費 (福祉総務課)																			
	01	01   03   04   01   01   01	災害救助費 ・自然災害により死亡した住民の遺族に対し、災害弔慰金	法定	0 5 5 3 138	1	-	-	-	-	-	予		0 0					
01 災害援護資金貸付金 (福祉総務課)																			
	01	01   13   02   01   01   01	災害援護資金貸付金 ・自然災害により、世帯主が負傷を負い、又は住居、家財	法定	0 1 1 0 138	1	-	-	-	-	-	予		0 0					

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月17日	作成者名	秋元 幸子	評価者名	久川 理恵
-----	-------------	------	-------	------	-------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 4 予 算 額	事業費  うち 一般財源	
		事業コード		R2決算額	R3予算額	事業の方向性	実施計画候補	評価結果				事業の方向性	実施計画候補	施策内優先度			コメント
								施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
		事業内容	事業区分	R4計画額	事業費	うち一般財源	人件費										
07 社会福祉推進事業 (福祉保健センター)																	
01	社会福祉推進事業			15,725													0
			18,335														
	01	03 01 01 07 01	18,335	1			A	B	A	B	1		B	民生委員や保護司活動を支援することにより、市民の個別具体的な課題解消を図っていく。			
	・地区民児協の指導と連絡調整・研修及び行事への参加・		7,387													0	
		9,001															
計 (千円)			事業費	112,911												0	
			うち一般財源	101,868												0	

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
 7 令和4年度で終了    8 令和3年度で終了    9 令和2年度で終了